

2018年6月14日
日本コムシス株式会社

コムシスグループ最大級の 20MW 太陽光発電所が完成 ～「サン・カントリー金ヶ崎」稼働開始～

日本コムシス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：加賀谷 卓）は、グリーンエネルギーの創出による地域社会および地球環境への貢献を目指し発電事業を展開しており、2018年6月2日、第18号目となる大規模太陽光発電所が完成し、売電を開始しました。

「金ヶ崎 GC 太陽光発電所（サン・カントリー金ヶ崎）」は、岩手県胆沢郡金ヶ崎町にある株式会社こやの所有のゴルフ場跡地に太陽光パネル 64,836 枚を設置し、総出力約 20,747kW となるメガソーラ発電所です。年間の発電電力量は約 2,100 万 kWh を想定し、年間約 12,400t の CO2 排出量削減効果を見込んでいます。

膨大な太陽光パネルを 25 のグループに区分し、各区分ごとに PCS で直流から交流に変換。さらに変圧器で 6,600v の高電圧にした後、それらを集めた連系設備で最終的に 66,000v 特別高圧にして東北電力の送電線に電気を送り出しています。特別高圧の設備に対応し、GIS（ガス絶縁開閉装置）を使用した電気の遮断装置も設けています。



■コムシスグループが導入する最適・最新技術

〈受変電設備〉

積雪寒冷地におけるメンテナンス効率を向上させるため、受変電設備の周辺に融雪・凍結防止用ロードヒーターを採用



〈ゴルフ場の環境と地形を変えることなく最適配置〉

環境保全の観点から、残存緑地を最大限確保する配置計画を行いました。また、大規模造成による地形の変更を行わず、杭基礎を採用することで起伏を生かしたパネル配置を実現しました。ゴルフ場内の池もそのまま維持し、渡り鳥や水生生物の営みに配慮しました。



コムシスグループは、今後も地球環境への取り組みを継続するとともに、技術のさらなる発展へ貢献してまいります。

サン・カントリー金ヶ崎の概要	
所在地	岩手県胆沢郡金ヶ崎町
投資額	約 53 億円
敷地面積 [㎡]	約 660, 000
発電容量 [kW]	約 20, 747. 52
年間発電電力量 (予測) [kWh/年]	約 2, 100 万
年間想定 CO ² 削減量 [t-CO ² /年]	約 12, 400
稼働開始日	2018 年 6 月 2 日
発電事業者	コムシスクリエイト株式会社
施工者	日本コムシス株式会社

～本件に関するお問い合わせ先～

日本コムシス株式会社

総務部 広報・CSR推進室 室井／金子

TEL : 03-3448-7190 FAX : 03-3447-3993

URL : <http://www.comsys.co.jp/>